



# 雀宮の魅力を発信！



雀だより

2024年（令和6年）5月25日発行

第66号

## チュンチュン

このまちが好き！

第9回

## 雀宮学校音楽祭



五代小学校

令和6年3月16日、雀宮地域の音楽を愛する児童・生徒が南図書館に集まり、雀宮学校音楽祭が開催されました。



雀宮中学校吹奏楽部



雀宮中央小学校



雀宮東小学校金管バンド



宇都宮南高校合唱部



宇都宮工業高校音楽部



フューリー「ふるさと」合唱



宇都宮南高校吹奏楽部

### もくじ

- 雀宮地域の子どもの居場所 ..... ②
- 地域の皆さんの活動を紹介！雀アラカルト ..... ③
- 地域の自治会を紹介します「中島町自治会」 ..... ④
- 雀宮の歴史・史跡コーナー「若松原南遺跡」 ..... ④



雀だより「チュンチュン」は  
年3回発行します



# 特集 雀宮地域の子ども居場所

各「子どもの居場所」の地図はこちら▶



「子どもの居場所」とは、子どもが安心して参加でき、他者と交流したり自由に過ごしたりすることができる場所のことで、食事を提供する「こども食堂」、一緒に勉強する「学習の場」、自由に過ごして良い「居場所」など、さまざまな形があります。雀宮地域でも、近年いくつかの「子どもの居場所」が開設され運営されています。

今回はそれらの場所を取材しましたので紹介します。



## ちゅんちゅんこども食堂すずめのす・まなびのす

高砂町25-15 高砂ハイツ103号 電話 028-601-5052

自分らしく、のんびり楽しく過ごせる居場所です。こども食堂では、温かくて美味しいボリューム満点の料理をご提供。食後は、子どもたちは遊び、保護者はコーヒーでほっと一息。また、花火大会やクリスマスなどの体験行事にも力を入れています。居場所では、勉強や外遊びをはじめ、簡単な調理体験や食器洗い、はみがき等の生活習慣を身につけるための取り組みも行っています。(代表：佐藤栄さん)



### DATA

★子どもの居場所  
毎週水曜・木曜  
午後3時～8時

★こども食堂  
毎月第2・第4火曜  
午後5時30分～8時30分

## VGすずめ すずめのお宿

高砂町25-15 高砂ハイツ駐車場内 電話 028-654-2345

スーパーオータニ雀宮店の道路を挟んで北側、高砂ハイツの駐車場の一角にある建物で活動しています。大人も子どもも誰でも来られて、手仕事をしたり、悩み相談を受けたり、人と交流できる場所です。運営は有志の方々の差し入れや寄付で行っています。誰でもいつでもお越しください。(代表：VGすずめ 松本力ネ子さん)



### DATA

★みんなの居場所  
年末年始以外は原則開設  
午後2時30分～6時



## ここからいふ広場

雀の宮4-26-52 電話 090-2403-9006 メール info@irodori-sc.com

コロナ禍で学校が休みになった時に子どもたちに居場所を提供したのがきっかけで2023年にオープンした、子どもの居場所兼こども食堂兼おかあさんの息抜きの場です。こども食堂として肉や乳製品、卵などを使わない食事を提供しています。子どもだけでなく学生や地域の方も大歓迎とのことです。代表は市内の体育館で子どもたちに体作りを指導している小林正幸さん。助産師で整体師の上田美和さんと共に運営しています。子育てに関することや子どもの運動発達の相談にも乗ってくれるそうです。



### DATA

★子どもの居場所  
月1回程度不定期開設(土曜または日曜) 午後3時～8時

(午後5時～ こども食堂)  
開催日はメールかお電話でお問合せください。食事は1家庭500円(子どもだけなら無料)

## こどもの居場所 こどもてらす

雀の宮1-18-15 電話 090-3310-1903

子どもたちが誰でも安心して自由に集まれる居場所として、また、地域の皆さんとの交流の場として2022年9月に開設しました。季節感のある食事の提供や学習支援、イチゴ狩りやクリスマスなどの催しとともに「子育て相談」にも応じています。初めてのお子さんも、友達を誘って一緒に楽しくご飯を食べましょう！(代表：NPO法人雀宮まちづくりプロジェクト 稲葉豊さん)



### DATA

★子どもの居場所  
毎週月曜・水曜  
午後3時～6時

★こども食堂  
毎月第2・第4水曜  
午後6時～8時

子どもは無料！  
ご利用の際は  
お電話を！

## こども食堂 みらい

羽牛田町40-3 電話 028-348-0072

食事会やゲーム、季節のイベントなどを企画・運営しています。利用者は赤ちゃんから高齢者まで25人程度、子どもたちは親御さんと一緒に利用しています。高齢者や子どもたちが親しく触れ合える場所を作るのが目標です。宿題や勉強のお手伝いもしていますので、お友達を誘ってぜひ遊びにきてください。(代表：NPO法人未来に向かって助け合い 福井福治さん)



### DATA

★こども食堂  
毎月第1・第3土曜  
午後5時30分～7時30分

未就学児は無料、小中学生100円、高校生以上300円

## 天台宗正光寺(てんだいしゅうしょうこうじ)

雀の宮4-5-18 電話 028-653-1165

お寺を子どもたちの地域の居場所「あそびば」として、けん玉、オセロ、囲碁、ゲーム、ブロックなどいろんな遊び道具に無料のおやつをそろえてお寺を開放しています。また、「あそびば」に合わせてイベントなども開催。子どもも大人もみんなで楽しい時間を過ごしていってください。(住職：西村慈祐さん)



### DATA

★子どもの居場所「あそびば」  
毎月第2・第4日曜  
午後3時～5時



地域の皆さんの活動をご紹介します！

詳細はホームページをご覧ください



## 希望の未来に向かって！ 令和6年二十歳を祝う成人のつどいが開催されました。

1月7日(日)にホテルニューイタヤにおいて、雀宮中学校区の「令和6年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい」が開催されました。

令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、二十歳の節目を祝い、成人が決意を新たに集まる機会として、成人式から「二十歳を祝う成人のつどい」と名称を変更して、式典等を開催しています。

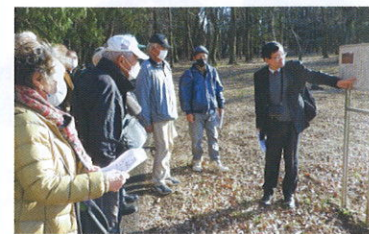
式典には154名の方が参加し、厳粛な空気の中、式典が開催され、家族や恩師をはじめ地域の皆様へ二十歳の成人としての力強い抱負を誓いました。

また、成人の活躍を応援する地元企業・団体の皆様からの御協賛による地域交流事業では、恩師との記念撮影や花束の贈呈のほか、中学校時代の思い出の写真で綴る「スライドショー」や、ビンゴなどを行い、会場内は終始笑顔に包まれました。

二十歳の成人の皆様、おめでとうございます！！



## 「I LOVE 雀宮」講座を開催しました。



2月1日(木)、雀宮地区まちづくり推進協議会・雀宮生涯学習センター共催事業として、「I LOVE 雀宮」講座が開催され、24名の参加がありました。

宇都宮の歴史・遺跡に精通している、宇都宮市教育委員会の今平副参事(文化財担当)に講師をお願いし、地元の古代の役所跡である上神主・茂原官衙遺跡について学びました。

第一部の講義では、官衙の役所としての役割や、官衙の建物などの遺構、東山道の経路、そして古代の人名が記載されている「人名瓦」など、分かりやすい説明がありました。

第二部の現地見学では、発掘で明確となった役所の政庁の跡や、税として集めた米や粃を貯蔵していた正倉院跡を見学しました。特に正倉院跡では、40棟以上が整然と並んだ当時の状況が忍ばれ、官衙の規模の大きさを認識しました。参加者からは、「身近なところに下野国の行政の中心が存在していたことを知って驚いた」「雀宮の歴史の深さを認識した」などの声が聞かれ、好評のうちに終わることができました。

## 健康体操教室の設立記念大会が開かれました。

2月5日(月)、雀宮地区市民センターホールにおいて、ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮健康体操教室の設立記念大会が開催され、会場は49名と多くの参加者で埋まりました。

指導講師にあわせて、参加者全員が手足や体を元氣いっぱいにかし体操する姿はいかにも「健康を呼びこむ体操」といった雰囲気でした。

設立記念大会にふさわしく参加賞や抽選による特別賞が配られ、活気あふれる大会となりました。参加した皆さんからは、「ふだん動かさない筋肉を動かすので、体調が整います」「老化防止にもなっていると思います」などの声が出ていました。



## 4年ぶりに子どもの祭典「チュンチュン子どもフェスタ」が開催されました。



2月18日(日)、雀宮地区青少年育成会主催の「チュンチュン子どもフェスタ」が雀宮地区市民センターにて4年ぶりに開催され、地域の子どもたちや親子連れなど500名を超える来場者で賑わいました。朝から快晴に恵まれた会場では、新田お囃子会和太鼓の演奏で幕を開け、雀宮中央小の6年生2名の挨拶の後、「南中ソーラン(雀宮中央小学校)」「しんでんキッズダンス(新田小学校)」「マーチング演奏(雀宮南小学校)」「合唱(雀宮中学校合唱部)」などのアトラクションが行われ、観客から盛んな拍手を浴びていました。イベントコーナーでは「水ヨーヨー釣り」「缶バッチ作り」「昔遊び」な

どが開催され、多くの子どもたちで長い行列ができるほどでした。また模擬店では、用意した水餃子・お汁粉・フランクフルト・チョコバナナ・駄菓子等の食べ物や飲み物が予定より早く完売となりました。

ボランティアスタッフとして参加した中学生の皆さんは、「久しぶりに活動できて楽しかった」「来年も参加したい」などと笑顔で話していました。

## 雀宮地区防災訓練が行われました。

3月10日(日)、雀宮地区市民センターで4年ぶりに大規模な防災訓練が行われました。今回は各自治会からの多くの参加者のほか、雀宮中学校の生徒、手話通訳者、地域包括支援センターの方々も訓練に加わりました。

参加者は隊友会による救出救護訓練を見学した後、6班に分かれ、屋外では煙道体験、初期消火体験、資機材の取り扱い説明、浸水防止方法の説明、館内のホールでは心肺蘇生法、AEDの使い方指導、毛布を使った担架の作り方指導が行われ、参加者は訓練に真剣に取り組んでいました。また、ロビーには防災グッズの展示や防災知識学習教材、災害の記録などが展示され、多くの人々が足を止めて見学していました。最後に地元の消防団による、ポンプ操法・放水訓練が披露され、盛んな拍手を浴びていました。







雀宮の自治会を紹介します。

## 中島町自治会

中島町自治会は、宇都宮市中心部から南東へ10km、雀宮地区の東部に位置し、北は宇都宮環状線（宮環）、東はインターパーク、西は田川に囲まれ、中心部を上三川街道が貫いています。昭和28年11月1日の町制施行により村から町になり、同時に中島町自治会が創設されました。かつては水田や畑が広がるのどかな地域でしたが、近年のインターパーク地域の発展や交通網の整備にともない事業所・工場や店舗などが進出し、地区内の空気や風景も徐々に変わってきました。

令和6年4月現在、加入世帯は102世帯、加入率99%で、協力事業所も15社となっています。インターパーク1・3丁目在住の方も数世帯加入していて、一緒に活動を進めています。

当自治会では「安全・安心・住みやすい街づくり」をモットーに、2か月毎の防犯パトロール等の防犯活動や道路際の樹木伐採・雑草の除去等の環境衛生活動に力を入れています。

また、育成会と連携し花いっぱい運動での花壇の整備や植付け、地域の伝統である子ども神輿、十五夜・十三夜のぼうじぼ（注1）作りなどを通して子どもたちの健全育成にも尽力しています。民生委員や福祉協力員とともに訪問・サロン等の高齢者支援活動も行っています。

地区内には天台宗西光寺及び中嶋神社があり、特に中嶋神社では、江戸時代から続いている疫病を払う「阿波（あなば）さま（注2）の神事」と無病息災を願う「茅の輪くぐり（注3）」の神事が行われています。

自治会発足から70年ほど経過し現在は3代目会員が多くなっていますが、周辺地域の発展とともに新しい世代の加入者も増え始め、古き良き伝統と近代的なインフラが融合した生活しやすい地域となりつつあります。



ぼうじぼ



阿波（あなば）さま



茅の輪くぐり

（注）1. ぼうじぼ…わら鉄砲ともいう、稲わらを束ねて作る棒。民家の軒先で地面に打ち付け、音を出して、もぐらなどの作物を荒らす害獣を追い払い、五穀豊穡を願うもの。

（注）2. 阿波（あなば）さま…元来茨城県稲敷市阿波にある大杉神社に祭られている神で、疫病除け・家内安全の神として各地に広まったとされる。

（注）3. 茅の輪くぐり…茅（かや）で作られた大きな輪をくぐることに、より正月から6月までの半年間の罪穢れを払い、後の半年間の無病息災を祈る神事。（監修・協力：中島町自治会）

**100%成績UP** にこだわる塾

**小 中 高** **うめい進学塾**

学習コンシェルジュ  
お子さま別専用学習プランを作成!

自立コース  
実力テスト対策

個別コース  
学校対策

無料体験随時受付中!!

お問い合わせ 0120-061-015

宇都宮市南高砂町7番8号

## 雀宮地区の人口（令和6年5月1日現在）

人口 40,341人 世帯数 17,312世帯  
男性 20,019人 女性 20,322人

歴史ある雀宮地区の史跡などを紹介するコーナーです。

## 雀宮の歴史・史跡

25

## 若松原南遺跡

今回取り上げる遺跡の位置（若松原3丁目）と発掘された場所は下図のとおりです。

この地域周辺の宅地開発により道路が拡幅されることになり、平成18年11月から同20年2月にかけて発掘調査が行われました。その結果、竪穴式住居跡7軒、掘立柱建物（注1）跡3棟、土坑（注2）48基などの遺構のほか土師器や須恵器などの土器が発掘され、この地域が古墳時代の集落であったことがわかりました。



調査区全景（西から）



調査区全景（東から）



▲（注1）上図のような建物

▼（注2）人を埋葬するための穴や動物を捕獲するための落とし穴、ごみを捨てるための穴など形や大きさも様々。



若松原地域一帯には、前回の雀だよりで紹介しました「天狗原遺跡」のほか、塚山古墳（群）や北若松原遺跡（現大型スーパー周辺）などがあり、縄文時代以降の遺跡が多数確認されています。これらのことから、兵庫川・西川田川といった小さな河川のほとり近くに集落があり、多くの人々の生活が営まれていたものと考えられます。

（参考文献）

- ・「宇都宮市文化財調査報告書第105集『北若松原遺跡 若松原南遺跡』」2019
- ・「宇都宮市文化財年報 第23・35・37号」2007・2018・2020
- ・「宇都宮市遺跡分布地図」宇都宮市教委2017

## 表紙のことば

令和6年3月16日（土）、宇都宮市立南図書館サザンクロスホールにおいて、「第9回雀宮学校音楽祭」が開催されました。この音楽祭は、雀宮地域の各学校で音楽を学び愛する児童・生徒が一堂に会し、日頃の練習の成果と音楽の楽しさを発信し、ふるさと意識を高めることを目的に平成27年度から開催しているものですが、感染症流行の影響で、平成31年3月以来中止が続き、実に5年ぶりの開催となりました。今回参加した学校は雀宮地域内の6校で、五代小学校（合唱・合奏）、雀宮中央小学校（合唱・合奏）、雀宮東小学校（金管バンド）、雀宮中学校（吹奏楽）、宇都宮工業高等学校（吹奏楽）、宇都宮南高等学校（合唱・吹奏楽）など、それぞれ日頃の練習成果を存分に発揮し、沢山の聴衆を魅了していました。

最後に、唱歌「ふるさと」を宇都宮南高等学校吹奏楽部の演奏と同校合唱部の歌唱のもと、他の参加校の児童・生徒及び聴衆の皆さんで合唱して、感動のフィナーレとなりました。

【編集・発行】

雀宮地区まちづくり推進協議会（雀宮地区市民センター内）  
〒321-0133 宇都宮市新富町9番4号

mail u2225@city.utsunomiya.tochigi.jp TEL 654-1013 FAX 653-5646



雀だよりチュンチュンは環境にやさしい植物油インクを使用しています。



藤崎印刷株式会社

TEL 028-633-4530 FAX 028-633-4516

fff@olive.ocn.ne.jp